

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 2月 16日

事業所名 療育サポートハミング

	チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3				
	2 職員の配置数は適切である	3			現時点では足りています。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	1	2		バリアフリーにはなっていませんが、活動の目的によっては部屋を分けています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	3			使用した道具や玩具など都度消毒等行ない感染防止に努めています。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	1	2		朝の申し送りなどに前日の活動の振り返りを行なっている。	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3			アンケート結果をもとにミーティングを行ない業務改善につなげています。	
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3			ホームページを通じて情報を公表するようにしています。	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	2			
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3				コロナ感染防止に伴い研修を設定する機会がありませんでした。今後は様子を見ながら研修が出来るように努めます。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	3			定期的に面談等を通してニーズにあった個別支援計画書を作成しています。	
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	2		1	KIDS発達スケールを活用しながらアセスメントを行なっています。	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	3			個別支援計画書に記載するようにしています。	今後は保護者にも説明できるように職員間で徹底していきます。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	3				
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	2		1		勤務時間の関係により統一して情報共有ができていない部分があり、今後、ミーティングや申し送りの際などに活動の内容などを明確にし密に情報の伝達等を行なっていきます。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	2		1		
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している		1		個別での療育の為集団活動はありませんが、園での状況を踏まえながら個別支援計画書を作成しています。	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	2		1	申し送りに踏まえボードに役割や業務を明確にし確認するようにしています。	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	1		2		
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	3			担当者会議やモニタリング前の打ち合わせでは記録を参考に課題を整理しています。	
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	3					

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4年 2月 8日

事業所名 療育サポートリビング 保護者等数(児童数) 22 回収数 17 割合 77 %

	チェック項目	はい				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらかといえば	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	1				
	2 職員の配属数や専門性は適切であるか	13	3		1	活動を見た事が数回しかないから分からない	ご意見ありがとうございます。今後は保護者の面談を通して活動の様子を見学できるように声掛け等をおこなっていききたいと思います。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく環境化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	16	1				一軒家を改築しているので完全なバリアフリーではありませんが、スロープをつけるなどの対応は行っております。また、部屋を分け環境調整を行っています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	15	2				
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	15			2	計画を立てる人も指導する人が別なのでその子の事を知らないのかわかるのかとゆう	ご意見ありがとうございます。どの職員も同じように対応できるようにカンファレンスをはじめ情報の共有を強化していききたいと思います。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」、「発達支援 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	16			1		個別支援計画書に「本人支援」「家族支援」「移行支援」の記載はありますが、説明もできるように徹底していききたいと思います。
	7 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	17					
	8 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	1	8	2		事業所を利用している多くは地域の園に通っている子どもさんがほとんどの為今のところ交流はありません。
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16			1		今後は保護者の見える場所に掲示し目を通せるように配慮していこうと思います。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	15	1		1		今後は徹底できるように取り組んでいきます。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	11	2	4			職員研修等を行いながら知識を深めていききたいと思います。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	17					
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	1				
保護者への説明等	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	1	12	1		今年度はコロナ感染防止の為密にならないように配慮していた事もあり保護者会の開催はできませんでした。今後はコロナの状況を見て開催できるように務めて参りたいと思います。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	14	1	1	1		今後は迅速に対応できるように努めていききたいと思います。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16			1		月に1回面談等を通して情報の伝達をさせて頂いております。今後も継続し密に情報共有できるようにしていきます。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に	12	3	1	1		ホームページを通して周知させていただいております。今後はお知らせ等に記載するなどの工夫をしていききたいと思います。
	19 個人情報取り扱いに十分注意されているか	16			1		
	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	11	1	2	3		設置場所を工夫し、保護者も読めるように配慮していこうと思います。
非常時等の対応	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	1	1	4		
	22 子どもは通所を楽しみにしているか	15	2				
満足度	23 事業所の支援に満足しているか	15	2			離職の多さが気になる	ご意見ありがとうございます。個人の都合により退職が相次いだ時期がありご迷惑をおかけしました。

\*1 この部署で何をするのかを示せるように、乱や本棚の配役など、子ども本人にわかりやすくすること。

\*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がいの特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

\*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方を学ぶこと、子どもが適切な行動を要することを目標としている。